

## 令和 8 年度 県立中学校入学者選抜

# 適性検査 I

### 注 意

- 1 「始め」の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 検査問題は、【問 1】から【問 4】まで、問題冊子の 2 ～ 11 ページにあり、【問 1】から【問 3】までは左から、【問 4】は右から印刷されています。
- 3 問題冊子とは別に、2 枚の解答用紙（解答用紙①は【問 1】から【問 3】用、解答用紙②は【問 4】用）があります。解答は、すべて解答用紙の  の中に書きましょう。
- 4 2 枚の解答用紙それぞれに氏名、受験番号をまちがいのないように書きましょう。
- 5 検査が始まってから、印刷がはっきりしないところや、ページが足りないところがあれば、静かに手をあげてください。
- 6 下書きなどが必要なときは、問題冊子のあいているところを使いましょう。
- 7 字数を指定された解答については、句読点（。、）や、かぎカッコなど（「」『』“ ”）も 1 字に数えて答えましょう。解答用紙にマスがある場合は、行の最後のマスには、文字や句読点などをいっしょに書かず、句読点などは次の行の最初のマスに書きましょう。
- 8 算用数字で答える場合は、2 桁ごとに 1 マスを使いましょう。
- 9 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きましょう。
- 10 ふりがながふってある文字については、答えをひらがなで書いてもかまいません。

【問 1】 和さんが委員長を務める児童会の選挙管理委員会では、児童会長選挙に向けて準備をしています。各問いに答えなさい。

(1) 和さんは、<sup>ただし</sup> 今年の投票の様子をふり返し、副委員長の正さんと話しています。

### 会話

和：立会演説会の後に、順番に並んで投票したよね。わたしは、投票するまでずっと待っていたんだよ。

正：その後の選挙管理委員の開票作業も、票の総数がなかなか合わなくて、何度も票の数の確認作業をくり返していたって聞いたよ。

和： α どちらも時間をかけずにできる方法ってあるのかな。

正さんは、市町村などで行われている選挙を参考に、投票や開票作業に時間がかからない方法について調べたところ、その一つとして※タブレット端末<sup>たんまつ</sup>などを使う方法<sup>けんとう</sup>を検討している市の資料 1 を見つけました。

※タブレット端末…うすくて板の形をした、持ち運びのできるコンピュータ。

### 資料 1

- ・ 本人確認ができると、候補者名<sup>こうほ</sup>が画面に出てくるので、1 名を選たくし、送信ボタンをおす。
- ・ インターネットにつながっていれば、どこからでも、投票することができる。
- ・ 投票結果は自動集計され、投票した人の情報は、わからないようになる。

(A 市「A スーパーサイエンスシティ構想」をもとに作成)

下線部 α について、和さんは、資料 1 から、タブレット端末を使うと、投票するまでの時間と開票作業の時間をそれぞれ短くできると考えました。その理由を、**会話**と**資料 1**をもとにそれぞれ書きなさい。

(2) 和さんは、今年の選挙で、資料 1 をもとに、学校のタブレット端末で投票ができるかを委員会で実際に試し、わかったことや気付いたことの話し合いをしました。

### 話し合い

和：みんなで同時に投票ができて、あっという間に投票が終わったね。

正：投票数と各候補者の得票数が、自動で集計されて便利だね。

5 年委員：実は、正さんの画面が見えて、正さんがだれに投票したのかわかってしまいました。

4 年委員：タブレット端末のバッテリーが切れてしまったので、わたしは投票することができませんでした。

正：あれ、投票数が 16 になるはずなのに、13 しかない。もしかしたら、送信ボタンをおしていない人がいるのかもしれないね。

和：b 選挙を行う上で大切なことが、できていなかったね。

和さんたちは、下線部 **b** に関係のある**資料 2**を見つけました。そして、**話し合い**をもとに、タブレット端末を使った投票を試してわかった課題と、**資料 2**をふまえてタブレット端末を使った投票の注意点を伝える必要があると考え、**ノート**にまとめました。

#### 資料 2 選挙の原則の一部

|                              |                                          |
|------------------------------|------------------------------------------|
| <b>ア</b> 平等選挙                | <sup>せんきょけん</sup> 選挙権をもつ人一人につき、1票の投票権をもつ |
| <b>イ</b> <sup>ひみつ</sup> 秘密選挙 | だれがだれに投票したかを他の人に知られないようにする               |
| <b>ウ</b> 自由選挙                | 選挙権をもつ人がだれに投票するのかを自分の意思で決める              |

#### ノート

|          | 試してわかった課題                                                                       | タブレット端末を使った投票の注意点                                                 |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| <b>①</b> | 送信ボタンを確実におしたのかを確認することができない。                                                     | <b>c</b> <u>候補者を1名選び、送信ボタンをおしたら、「回答を記録しました」が、画面に出ることを確認しましょう。</u> |
| <b>②</b> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">あ</div> | 他の人のタブレット端末の画面を見ないようにしましょう。                                       |
| <b>③</b> | タブレット端末で投票ができない場合がある。                                                           | <b>d</b> <u>タブレット端末で投票ができなかった場合は、投票用紙を使った投票ができます。</u>             |

- ① 

あ

 に当てはまる適切な言葉を、**話し合い**をもとに書きなさい。
- ② 下線部 **c** について、和さんたちが使っている学校のタブレット端末には、投票した人と投票内容が結び付いて記録される機能があることを知りました。この機能を使うと、だれが投票していないのかを見つけることができますが、**資料 2**の1つを守っていないことになります。守っていないものとして当てはまるものを、**資料 2**の**ア～ウ**から1つ選び、記号を書きなさい。
- ③ 下線部 **d** は、**資料 2**の何を守っているといえますか。最も適切なものを、**資料 2**の**ア～ウ**から1つ選び、記号を書きなさい。
- ④ 和さんは、**話し合い**や**ノート**を通して、タブレット端末を使うために、**考えたこと**を書きました。

#### 考えたこと

児童会長選挙で、タブレット端末を使えば、時間をかけないで投票や開票作業ができそうだ。タブレット端末を使う場合であっても、投票用紙を用いることと同様に 

い

 を大切にしないといけない。

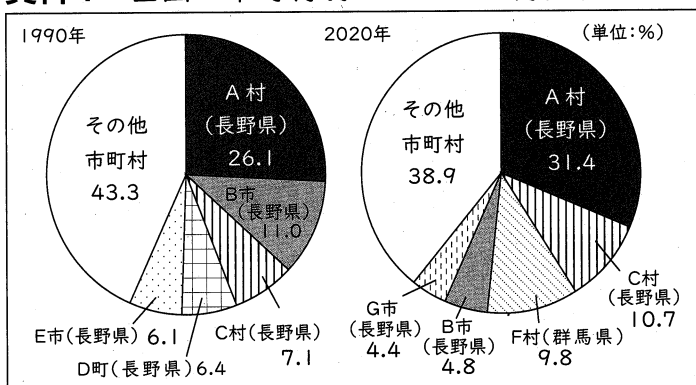
い

 に当てはまる適切な言葉を、**知られない、確実**という言葉を使って書きなさい。

【問2】 南さんたちは、長野県のレタス生産について調べています。各問いに答えなさい。

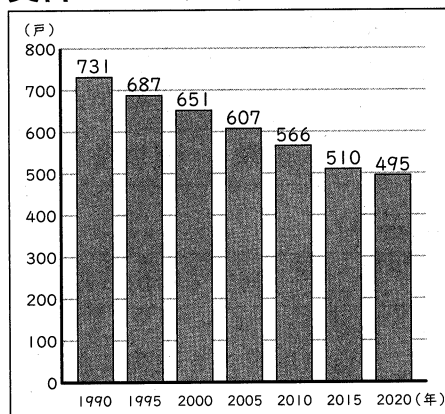
- (1) 南さんたちは、資料1と資料2をもとに、A村のレタス生産と農家数の関係について話しています。

資料1 全国の市町村別レタスの出荷割合



(「市町村別の作付面積・収穫量・出荷量(農林水産省 統計情報部平成2年産 野菜生産出荷統計)」「市町村別夏秋レタス出荷量推移(A村 農政要覧 2022)」をもとに作成)

資料2 A村の農家数の変化



(「農家の現状(2022 数字でみるA村)」をもとに作成)

南：長野県には、標高が1000mから1500mで、夏でも比較的涼しく、昼夜の寒暖差が大きい地域があるね。この気候を生かしてレタスの生産がさかんになったそうだよ。資料1を見ると、1990年も2020年もA村は全国の市町村の中でも出荷割合が多いことがわかるね。

清：資料2を見ると、A村では、毎年少しずつ農家数が減っているよ。

花：資料1からは農家数は増えていると思ったのに違うんだね。a 農家数が減っても、出荷割合が多いのはなぜだろう。

資料2から、2020年のA村の農家数は1990年のおよそ何%となっていますか。

小数第1位を四捨五入し、整数で答えなさい。

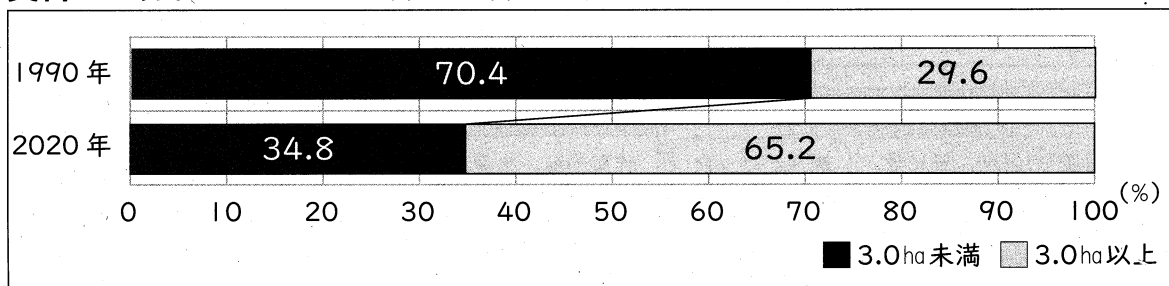
- (2) 下線部aについて、南さんたちはA村の役場の方のお話を聞き、資料3やノートをもとに話しています。

### 役場の方のお話

A村が有数の産地として、おいしいレタスを多くの人に届けるためには、農家数の減少は大きな課題です。

レタスは、傷つきやすいため、苗植えや収穫は手作業で行います。これまでは、生産方法を学ぶために外国から来た実習生に、機械ではできない、人手が必要な多くの作業を助けてもらってきました。これからは、自分たちの力でも、生産を続けられるようにしていく必要があります。しかし、レタス生産は手間がかかり、生産方法も難しいため、個人の努力では限界があります。そこで、新たなチャレンジとして生産者が集まって会社などの組織をつくる「法人化」などが進んでいます。また、生産者、村、大学、企業が協力し合い、インターネットで生産に関わる情報を収集し、分析することで、様々な効率を高める方法を研究しています。

資料3 農家や法人がもつ耕地面積の規模別割合



(「経営耕地面積規模別経営体数 (2022 数字でみる A 村)」をもとに作成)

ノート

【法人の取り組み】

- ・ 生産から販売まで、役割を決めて協力して行う。
- ・ 肥料や畑の管理に使うものを、生産者に提供する。
- ・ 畑の整備や農薬を散布するための大型機械を所有し、生産者が共同で使えるようにする。
- ・ 新鮮さを保ったまま出荷できる設備を整える。
- ・ 取引先を確保し、必要としている量を把握した上で販売する。

花：役場の方のお話から、農家数が減っている A 村のレタス生産を、外国から来た実習生が、**あ** をして支えていたね。

清：資料3 から、**い** という変化が見られるのは、法人化の影響なのかな。

南：ノートをもとに考えると、**う** ことで大量に生産できるようになったから、法人化の影響だと言えそうだよ。

花：生産者一人一人の力ではできなかったことだね。それなら、役場の方が言っていた **b** インターネットを活用することで、どんなことができるようになったんだろう。

① **あ** に当てはまる適切な言葉を、役場の方のお話の中から 20 字以内でぬき出して書きなさい。

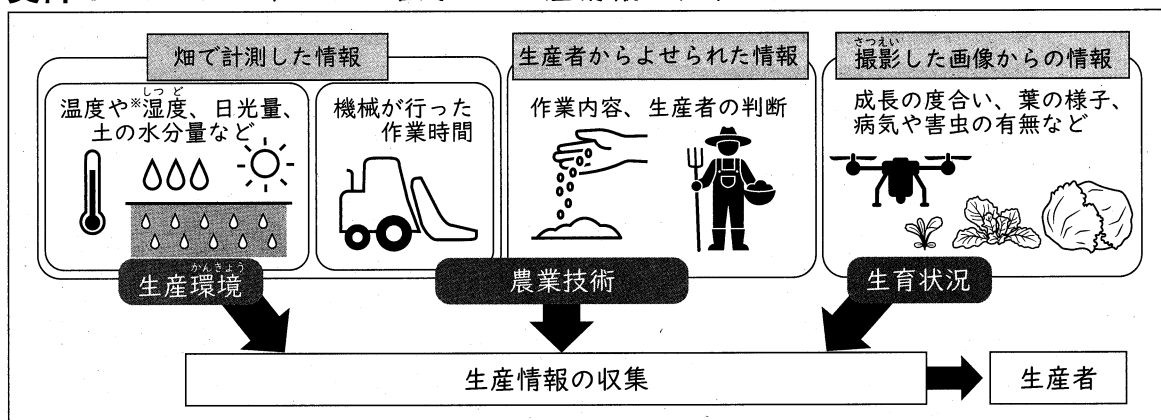
② **い** に当てはまる適切な言葉を、3.0 ha に着目して書きなさい。

③ **う** に当てはまるものを、次のア～エからすべて選び、記号を書きなさい。

- ア 生産から販売まで組織的に管理する
- イ 個人では用意できなかった機械や設備を整える
- ウ 生産者個人で判断できることが増え、自由に生産する
- エ 生産者が協力して、すべての作業を全員で行う

次に、南さんたちは、下線部 **b** について、役場の方から**資料 4** をもらいました。

**資料 4** インターネットを活用した生産情報の収集と流れ



(「IoT 技術の導入を通じた農業生産性向上への取組 (A 村 IoT 推進ラボ)」をもとに作成)

※湿度…空気のかわきとしめり気の度合い。かわいているほど数値が低い。

- ④ **役場の方のお話と資料 4** から、これからのレタス生産はどのように変化すると考えられますか。次の **ア**～**エ** からすべて選び、記号を書きなさい。

- ア** 病気や害虫の発生を予測したり、早期に発見したりできるようになる
- イ** すべての情報を合わせると、生産から出荷まで機械化できる
- ウ** 畑の様子や生育状況に合わせて、水や肥料を<sup>あた</sup>与えるタイミングがわかる
- エ** 生産者の経験による判断や作業内容を共有し、農業技術を向上させることができる

- (3) 南さんたちは、調べたことを通して、わかったことや考えたことを話しています。

清：A 村では、農家数が減少しているけれど、レタスの出荷割合が多い理由がわかってきたね。

南：生産者同士や村などが **え** 関係を築きながら、生産者一人一人がもっていた生産にかかわる **お** を共有していけば、生産や作業の **か** が向上していきそうだね。

花：生産者やこれから生産を引きついでいく人たちにとって、簡単にはできないレタス生産だけど、新たなチャレンジを通して、農家数が減少していても **き** ができるようになるんだね。そして、これからも出荷割合を保ったまま、おいしいレタスを多くの人に届けられそうだね。

- ① **え** ～ **か** に当てはまる言葉を、**役場の方のお話** からそれぞれ漢字 2 字でぬき出して書きなさい。

- ② **き** に入る言葉を、南さんたちが学習してきたことをもとに書きなさい。

【問3】 希<sup>のぞみ</sup>さんは、家族で出かけたとき、車から見える山の中で木が枯<sup>か</sup>れていることに気が付きました。各問いに答えなさい。

希：お母さん、あの山を見て。松の木が枯れているよ。

母：あれは、松くい虫のせいよ。

希：α 松くい虫って何。どうやって、虫が木を枯らすの。

母：くわしいことはわからないけど、長野県でも松くい虫の被害<sup>ひがい</sup>が問題になっているのよ。

希：松くい虫の被害や原因について、調べてみようかな。



- (1) 希さんは、下線部 α について調べたことをノートに整理し、わかったことや新たな疑問<sup>ぎもん</sup>を、**まとめ**に書きました。

### ノート

松くい虫：マツノマダラカミキリのこと

【マツノマダラカミキリ（カミキリ）】



- ・体長は約3cm。
- ・他の松へ飛んで被害を広げる。
- ・主に標高900m以下に生息するが、近年は、まれに標高900m以上にも移動する。

【マツノザイセンチュウ（センチュウ）】



- ・体長は、最大で約1mm。
- ・松を弱らせる。
- ・カミキリの体に入って、他の松へと移動する。

弱った松に、カミキリが卵<sup>たまご</sup>を産みつける。（夏～秋）

カミキリの幼虫<sup>ようちゅう</sup>は、弱った松の中で冬をこす。（冬）

センチュウが松の中で一気に繁殖<sup>はんしよく</sup>し、1か月ほどで松を弱らせる。（夏）

松の中で、カミキリの幼虫の体にセンチュウが入りこむ。（春）

カミキリが松から松へ飛び回る。カミキリが松の若枝<sup>わかえだ</sup>を食べるときに、センチュウが松に入る。（夏）

カミキリの成虫が松から出る。体内に数千～数万匹<sup>すうまんびき</sup>のセンチュウがいるため遠くへは飛べない。（夏）

※繁殖…動物が新しく生まれ出てふえていくこと

（画像提供 長野県林業総合センター）

### まとめ

松くい虫の被害には2つの生き物が関係している。センチュウは、松の中で一気に繁殖して、松を **あ**。

カミキリは、体に入ったセンチュウを他の松へ運び、結果的に松くい虫の被害を **い**。

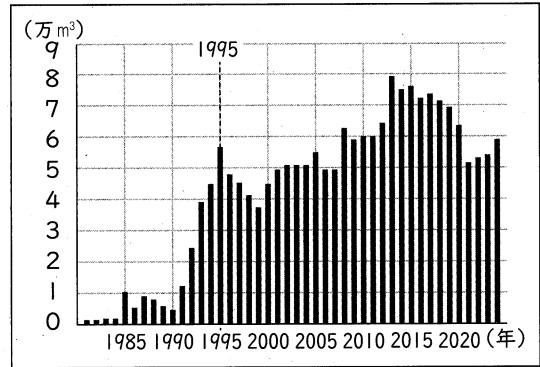
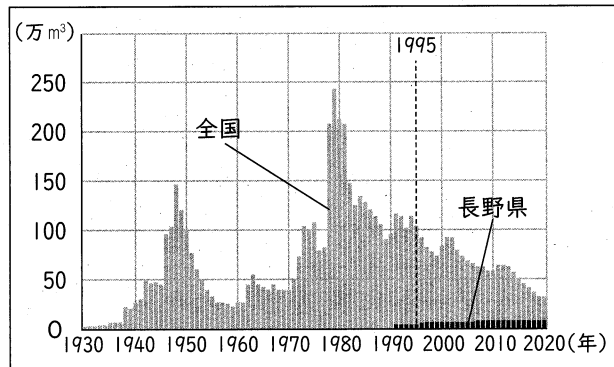
新たな疑問「長野県の松くい虫被害<sup>じようきよう</sup>の状況はどうなっているのか。」

- ① **あ**、**い** に当てはまる適切な言葉を、ノートの言葉を使って書きなさい。

- ② センチュウが他の松へと広がっていく季節を、ノートをもとに書きなさい。

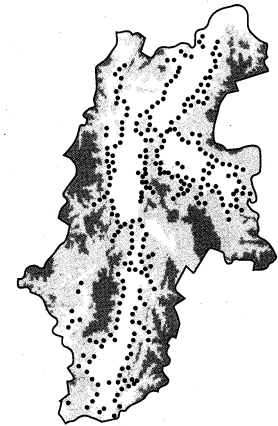
- (2) 希さんは、長野県における松くい虫被害の現状について、資料1～資料3を見つけ、母と話しています。

**資料1** 松くい虫被害量の推移(全国・長野県) **資料2** 松くい虫被害量の推移(長野県)



(資料1、資料2 長野県林業総合センター提供資料をもとに作成)

**資料3** 松くい虫被害の広がり



●被害が確認された地域  
 □標高900m未満の地域  
 ■標高900m～1500m未満の地域  
 ■標高1500m以上の地域  
 (「令和6年度長野県松くい虫防除対策協議会資料」をもとに作成)

希：資料1を見ると、長野県で初めて被害が発生したのは、全国よりも **う** ことがわかるね。

母：1995年以降の状況を見ると、全国の被害量は **え** けれど、長野県は **お** ように見えるね。

希：資料2を見ると、長野県における被害は、やはり **お** ことがわかるね。

母：松くい虫の被害は、このまま進むと県のすみずみまで広がっていくのかな。

希：資料3を見て、**被害の広がり方には地域の標高によって特徴があるね。**

- ① **う** ～ **お** に当てはまる適切な言葉の組み合わせを、次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

|   |          |       |          |           |          |        |
|---|----------|-------|----------|-----------|----------|--------|
| ア | <b>う</b> | 早かった  | <b>え</b> | しだいに増えている | <b>お</b> | 変わらない  |
| イ | <b>う</b> | おそかった | <b>え</b> | しだいに減っている | <b>お</b> | 減っていない |
| ウ | <b>う</b> | おそかった | <b>え</b> | 変わらない     | <b>お</b> | 増えている  |
| エ | <b>う</b> | おそかった | <b>え</b> | しだいに減っている | <b>お</b> | 減っている  |

- ② 資料3からわかることとして適切なものを、次のア～エからすべて選び、記号を書きなさい。

|   |                               |
|---|-------------------------------|
| ア | 標高が低い地域の山沿いに、被害は広がっている        |
| イ | 標高900m～1500m未満の地域にも、被害は広がっている |
| ウ | 長野県は山林が多いため、標高に関係なく被害は広がっている  |
| エ | 標高1500m以上の地域では被害は確認されていない     |



③ 希さんが、下線部 **b** のように考える理由を、ノートの言葉を使い、関係する **生き物の名前** をあげて書きなさい。

(3) 希さんは、松くい虫被害への対策について聞くために、町役場の山本さん<sup>やまもと</sup>にインタビューをしました。

希：松くい虫被害への対策を教えてください。

山本：いくつか方法がありますが、この町では松の木を切る対策をしています。  
松の木を切る方法としては、被害によって弱った松だけを切る場合と、  
弱った松とまだ元気な松の両方を切る場合があります。

希：なぜ、元気な松まで切ってしまうのですか。

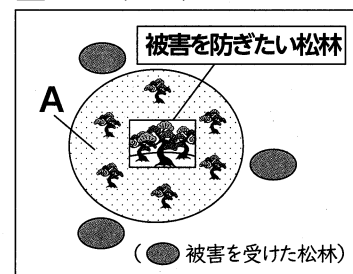
山本：景色が美しかったり、マツタケが取れたりする松林を守るために、  
**c** あえて、対策として図の **A** の場所の元気な松を切ります。たくさんの木  
を切ってしまった山の斜面<sup>しゃめん</sup>では、**d** 大雨の時に大きな災害が起こる可能性  
があるため、松以外の木を植えています。

① 下線部 **c** について、このような対策が必要な理由を、  
被害の広がり方にふれながら、\*被害を防ぎたい松林  
という言葉を使って書きなさい。

② 下線部 **d** について、この場合に考えられる災害名を  
1つ書きなさい。

※被害を防ぎたい松林…景色やマツタケ産地などを守る点から、地域と  
して残していきたい松林のこと。

図 対策の範囲<sup>はんい</sup>



(林野庁ウェブページをもとに  
作成)

(4) 希さんは、対策のために切ってしまった元気な松がもったいなく思い、活用方法  
がないかを調べました。

#### 活用方法① 燃料として活用する

松を細かくくぐだいて、燃料として  
活用する。

発電<sup>しせつ</sup>や施設の暖房<sup>だんぼう</sup>などに  
役立てている。



#### 活用方法② 食品に活用する

元気な松を食用の炭に加工し、  
パンやめんに練りこむ。

炭には健康に役立つ効果<sup>こうか</sup>  
もある。



希さんは、自分にも何かできないかと思い、いくつかの活用方法を試しました。  
そして、その中から人のために役立つものを選び、役場の方へ提案したいと  
考えています。

あなたなら、どのような活用方法を提案しますか。上の2つの活用方法以外で、  
試したい活用方法と、それがどのように役立つのかを40字以内で書きなさい。

著作権法に基づき、

公開しません。

(前田安正<sup>まえだやすまさ</sup> 著『AIに書けない文章を書く』)  
(出題の都合により、一部表記を改めたところがあります。)

※スパイラル……らせん状に回転しながら一定の方向に進む動き

※臨場感……まるでその場にいるかのような感じ

※疑似……本物と区別がつかないほどよく似ていること

※介在……両者の間に他の物事がはさまってあること

※AI……人工知能

桜 それは、わたしたちに「**か**」という気持ちがあることが理由の一つだと、筆者が考えているからだね。

学 なるほど。だから、「ストーリー」は「**き**」

ものと言っているね。そうすれば、文章が「自分にしか書けない唯一のもの」になり、人を動かすことができる  
と筆者は考えているんだね。

(4) 本文をふまえ、次の**条件**にしたがって、自分の

「ストーリー」を書きなさい。

### 条件

・自分の身の回りのこと(状況)を一つ取り上げ、取り上げたことについて、行動と変化の流れがわかるように書くこと。

・文字数は、一二〇字以上一四〇字以内として、一マス目から文章を書き、改行はしないこと。

・本文中の例を使用しないこと。

【問4】

次の文章を読んで、各問いに答えなさい。

著作権法に基づき、

公開しません。

(1) — 線部 a について、筆者は **あ** **お** の順に

その例を示しています。本文の内容をふまえて、次の  
ア、イ、ウ、エ、オを適切な順番にならびかえて、例を完成させなさい。

ア 海外旅行をしよう

イ この状況を打開しようと、英会話学校に通う

ウ 旅行先で話した英語が「通じた。嬉しい」

エ しばらくして少し話せるようになった

オ 英語が上手く話せない

(2) — 線部 b について、書き手の意図がわからない状態で

書かれているものを、筆者は何という言葉で表していますか。  
本文中からぬき出して書きなさい。

(3) 本文中の「ストーリー」という言葉について、

学さんと桜さんが話しています。次の会話文の **か**、

**き** に当てはまる適切な言葉を、**か** は十七字で、

**き** は十一字で、本文中からそれぞれぬき出して書きな  
さい。

学 筆者は「ストーリー」のことを「行動と変化の流れ」  
と説明しているね。筆者は文章を書くときに、なぜ  
それほど「ストーリー」を大事にしているのかな。